

環境負荷低減事業活動の概要



事業者：日清食品ホールディングス株式会社

計画概要

日清食品グループ環境戦略「EARTH FOOD CHALLENGE 2030」に基づき、各工場での再生可能エネルギー導入やエネルギー転換、持続可能なパーム油の調達等の環境対策を実施し、気候変動及び資源問題への対応を推進する

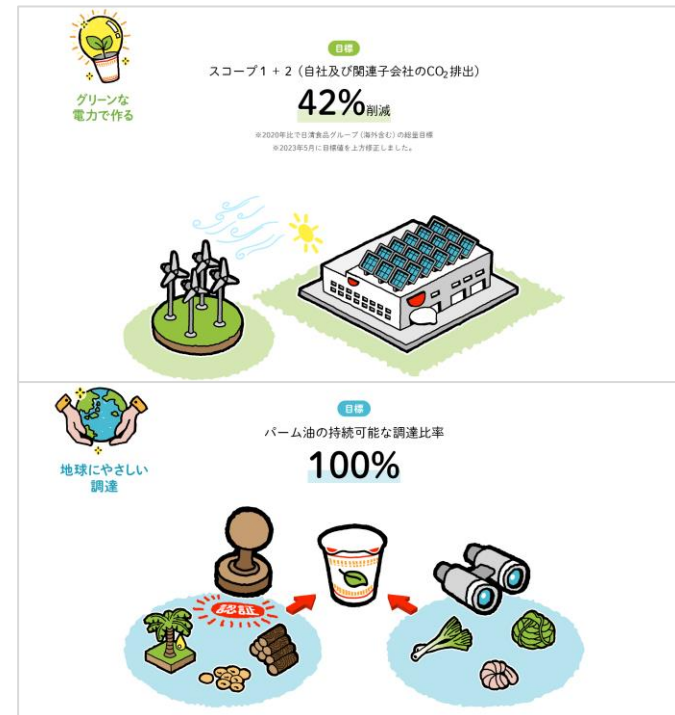
目標

- ・ 2050年「カーボンニュートラル」の達成を目指し、再生可能エネルギーの調達拡大等により、2030年までにCO₂排出量（Scope1 + 2）の2020年比42%削減
- ・ 主要原材料であるパーム油の持続可能な調達比率を2030年までに100%に向上

食料システムへの寄与

事業活動全般における環境負荷低減と持続可能な調達の推進により、食品産業における持続可能な調達・生産の拡大及び供給基盤の安定化に寄与する。一般消費者に対しては、環境に配慮した食品の供給拡大を通じて、将来にわたる持続可能な食品の供給体制の確立に貢献する

計画のイメージ



(2026年5月7日認定)